



MODEL : OM-55S

## フルードマイスターⅢ 取扱説明書

この度は、**OM-55S:フルードマイスターⅢ**をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
ご使用前には内容品の確認と使用時における注意事項を熟読頂き、  
ご理解の上ご使用くださいますようお願い致します。

### 【適応】

軽自動車～小型トラックのブレーキフルード補給



### ◆ 仕様

- 電源：DC6V（アルカリ単一乾電池 4 個使用※別売）
- ポンプ：DC モーター ギヤポンプ
- 吐出量：約 350cc/min(アルカリ乾電池新品時)
- サイズ：300mmX170mmX320mm(h)
- センサー部：液面感知センサー
- タンク容量：5 リットル
- 供給ホース長：2m
- 重量：1.9kg(電池含まず)

### 【各部名称】



名称番号	名称	補修部品型式
①	本体（フタ）	
②	スイッチ	
③	フレキシブル パイプ	
④	タンク固定爪 （左右 2ヶ所）	
⑤	パイプハンガー ASSY	OM-212-27AS
⑥	センサー	
⑦	タンク	OM-55S-2
⑧	ホース	
⑨	マグネット	OM-45S-54
⑩	蝶ネジ	OM-45S-72

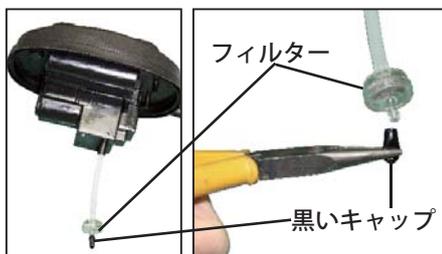
### ⚠ 注意事項 ⚠

- ブレーキフルード専用**です。それ以外では使用できません。
- 氷点下**では使用できません。
- フルードを入れたままで保管しないでください。フルードが劣化します。
- センサー部には汚れを残さないでください。
- タンク内の**フィルターは消耗品**です。汚れが酷い場合は交換してください。
- 電池式（アルカリ単 1 × 4）**です。力が弱くなってきたら交換してください。

## 使用する前に・・・初めて使用する前には以下の準備が必要です。



1. タンク左右にある④のタンク固定フック(2カ所)のロックを外してください。



2. ①の本体(フタ)を持ち上げ、ホース先端の黒いキャップを外します。

※出荷前の作動テスト時のブレーキフルードが多少垂れますが故障ではありません。

※フィルターは消耗品です。ゴミ詰まりにより吸引力が弱まった場合は、フィルターを外し、定期的にエアブローを行うか、部品交換が必要です。(部品型式:OM-35-57)



3. ⑦のタンクに新しいフルードを入れ、蓋を元に戻して準備完了です。

※フルードを満タンに入れると、持ち運び時にこぼれます。タンクの半分くらいまでが丁度良いです。

## 電池セット(交換)方法



1. タンク左右にある④のタンク固定フック(2カ所)のロックを外してください。



2. 本体(フタ)部にあるロックボタンを押しながら本体(フタ)の取っ手を持って、ロックボタン側を引き上げ、上蓋を外してください。

※上蓋を外す際に内蓋を片手で押さえながら持ち上げると比較的楽に取外しができます。

※その際、無理に上蓋を取り外すと内蓋の後ろ側の爪を折らないように注意してください。



3. 新品のアルカリ単一電池×4ヶを用意していただき、内蓋の電極刻印に合わせてセットしてください。

※上蓋を内蓋に取り付けする際には、上蓋に内蓋の爪・スイッチ・ホース部を先に合わせて次にロックボタン部を合わせ、上蓋を押し込んで上蓋が【カッチ】と音がするまで押し込んで確実にロックしてください。

## 使用方法（セット方法）

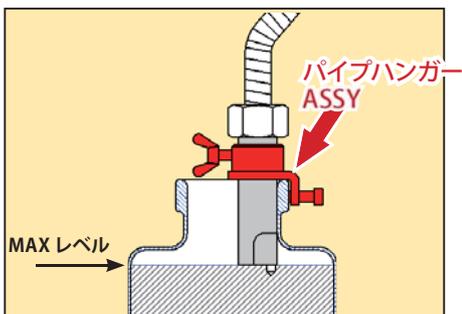


1. フルード交換の場合はスポイトなどでリザーバータンク内の古いブレーキフルードを吸い取ります。

※本製品吸引機能は使用しないでください。  
※新しいフルードに汚れたフルードが混ざります。



2. ⑩の蝶ネジを緩め、マグネット固定台座をフリーにします。作業車両の金属部分に傷をつけないようにマグネットを取り付けます。

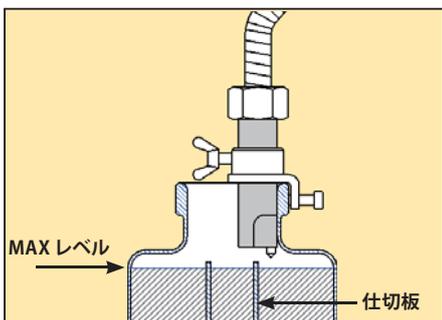


3. センサーの先端を液面の MAX 付近に合わせ ⑤のパイプハンガー ASSY で軽く固定します。



4. 高さが決まったらマグネット台座の蝶ネジを締めて固定してください。

※③のフレキシブルパイプは、無理に小さな R に曲げないでください。破損します。



※リザーバータンクの種類により内部に仕切り板が高い位置にあるものは供給したブレーキフルードがリザーバータンク内で均等に液面が上がらないため、センターの位置を MAX レベルより少し上にセットして溢れないように確認してから作業に入ってください。

## 作業手順（作動方法）



1. ①の本体（フタ）にある②のスイッチを供給（—）側に押すと新しいフルードが供給されます。



2. リザーバータンクからブレーキフルードが溢れない適度な液面レベルで供給が停止されることを必ず確認してください。

※作業初めはセンサーが液面を感知して供給が停止することを確認するまで、すぐ OFF(○) にできるようスイッチに指を掛けておいてください。

3. エアー抜き作業を開始してください。

作業が終了した時に②のスイッチを供給（—）から OFF(○) に戻します。

②のスイッチを OFF(○) に戻すとポンプが自動で逆転しホース内の液体の吸引が開始されます。液ダレ防止のため3秒ほどで吸引は完了します。

片付ける際には吸引が完了したのを確認してから行ってください。（モーター音が止まります）

## 手動でポンプを逆転する方法



1. 作業終了後、リザーバーの液面レベルが MAX レベルを超えている場合、②のスイッチの逆転（=）を押して超えている分を吸引してください。また収納時、ホース内の残留フルードも吸引できます。

吸引が終わりましたら②のスイッチを OFF(○) に戻します。

※汚れたフルードは絶対に吸引しないでください。故障の原因となります。

## トラブルシューティング

症状	解決方法
②のスイッチを(－)から(○)に戻したときにモーターが作動する。	ホース内のフルードを吸引しております。 正常な動作のため問題ありません。
②のスイッチを(－)側に押してもフルードが出てこない。	電池が消耗している可能性があります。 電池を新品と交換してください。 交換後にも症状が変わらない場合は 販売店に修理を依頼してください。
②のスイッチを(＝)側に押してもフルードが出てこない。	吸い込み動作を行っております。 スイッチを(－)側に押してください。
保管するときにホース内のフルードが漏れてしまう。	お手数ですが作業完了後に手動での 吸引を行ってください。 ※ 4 ページ (手動でポンプを逆転させる) 参照

※ 上記以外のトラブルは修理をご依頼ください。

### 【保証期間】

#### 保証条件について〔ご購入後1年間〕

- ⑨ 品質的または技術的な欠陥品は、欠陥品返品検証修理の手順に基づき修理または新品交換いたします。  
欠陥品かどうかの判断は販売元が決定いたします。  
当保証は、事故・不正使用・交換・意図されている目的以外での使用、  
または取扱説明書に従わなかった場合の損傷につきましてはいかなる保証もいたしません。  
当保証は正式な販売店から購入された物に限定させていただきます。  
当保証を譲渡や移転する事はできません。  
発送時に発生した損傷については送付側の責任となります。  
返却品、輸送方法は販売店の許可が必須条件となります。

#### 返却時の注意事項

- ⑨ 返却品の輸送方法は販売店の許可が必要で運送会社の指定等がありますので必ずお問合せの上、お送りください。  
また、輸送時の損傷を防ぐために十分な梱包を行ってください。  
返却時に発生した損傷につきましては当保証では対応できません。  
送付側の責任となりますのでご注意ください。